

「Windows Media Center」でテレビが楽しめる！3波対応TVキャプチャボード

GV-MC7/VS

概要

特長

仕様・対応検索

ギャラリー

サポート情報
(取扱説明書・サポートソフト・製品Q&A)

対応機種

対応OS

仕様

添付品

その他

対応パソコンを検索

PCメーカー

NEC 日本電気

発売年

すべての発売年

製品型番

GV-MC7/VS

タイプ

すべて

機種・モデル名

(一部のみ入力も可能)

検索する

※「機種・モデル名」は PCの型番・モデル名は半角で入力してください。一部のみ入力も可能です。

※製品ご購入前のお問い合わせについては「[インフォメーションデスク](#)」をご利用ください。

対応機種

対応機種	PCI Express x1バス搭載DOS/Vデスクトップマシン ※Intel製、NVIDIA製およびAMD製チップセット搭載の機種に限る。	
対応CPU	Intel	Pentium D 805 (2.66GHz)以上 Pentium Dual-Core E2160 (1.8GHz)以上 Core 2 Duo E4300 (1.8GHz)以上
	AMD	Athlon64 X2 3800+ (2GHz)以上 Athlon64 3500+(2.2GHz)以上
メモリー	Windows 7 (32ビット版)	1GB以上 [推奨 2GB以上]
	Windows 7 (64ビット版)	2GB以上 [推奨 4GB以上]
ハードディスク	100MB以上の空き容量(NTFSファイルシステムでご使用ください) ※別途録画データ保存用の空き容量が必要です。	
対応グラフィック		・チップセット内蔵(COPP対応が必要) Intel G33 (GMA3100)以上 NVIDIA GeForce9300 以降 VRAM: 128MB以上 [推奨 256MB以上]
		・グラフィックボード(COPP&DXVA対応が必要) PCI-Expressx16スロットに接続した下記の要件を満たすグラフィックボード NVIDIA Geforce 9300 以降、 VRAM: 128MB以上 [推奨 256MB以上]
	※AMD製グラフィックには未対応です。(2009年10月現在) ●デジタル(DVI・HDMI)から出力する場合	

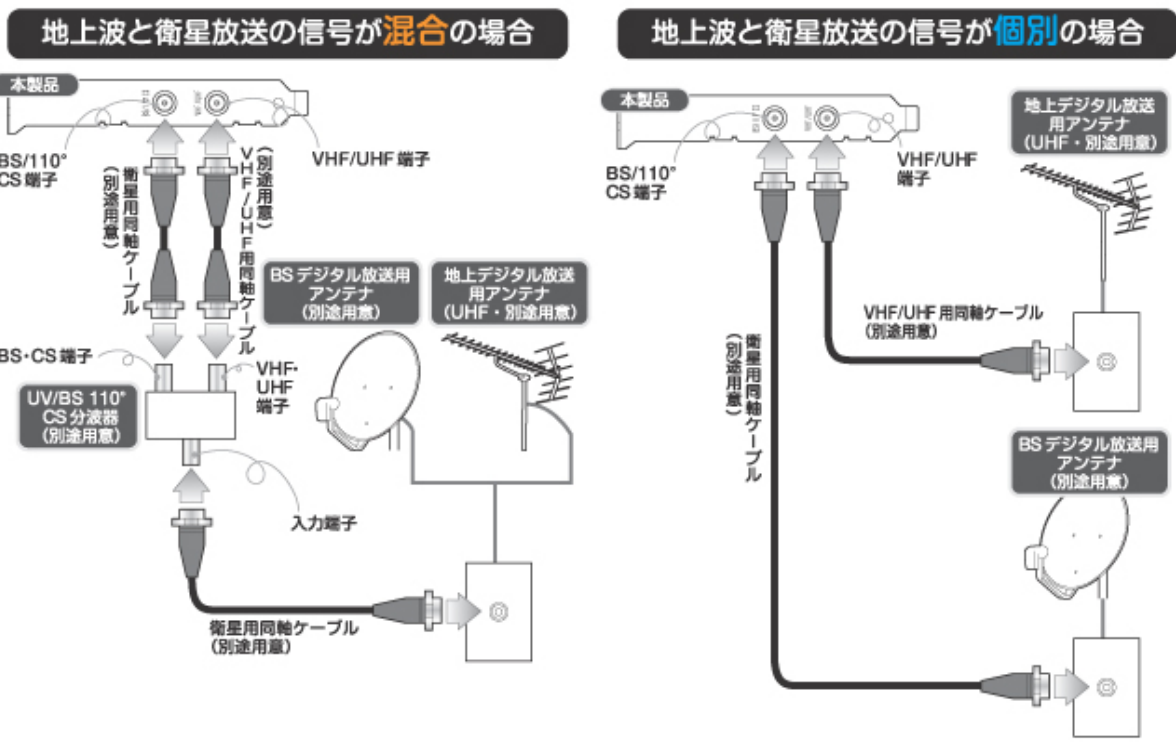
	備考	<p>HDCPIに対応したDVIもしくはHDMIコネクタと、HDCP対応のディスプレイが必要となります。(HDCP機能を利用することにより、ハイビジョン解像度で出力されます。) ※HDCPIに非対応の環境においてはデジタル接続時に本製品の映像は表示されません。</p> <p>●アナログRGB から出力する場合 52万画素以下の解像度で出力されます。</p> <p>●アナログ(S端子、コンポジット、コンポーネント)から出力する場合 CGMS-Aのコピーコントロール信号に対応している必要があります。</p>
表示色数		32ビットカラー
ディスプレイ		<p>XGA(1024×768)以上 [推奨 WUXGA(1920×1200)以上]</p> <p>●デジタル(DVI・HDMI)で接続する場合 HDCPIに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載したディスプレイが必要となります。</p>
サウンド		<p>Windows 7に対応した環境 ※デジタル出力する場合は、SCMS対応している必要があります。</p>
インターネット接続環境		本製品利用時、Windows Media Centerの設定時に必要
CD-ROMドライブ		アプリケーションインストール時に必要
DVD-RW、RAMドライブ		<p>CPRM対応必要(ダビング[コピー/ムーブ]機能使用時) ※当社製DVDドライブで動作確認を行っております。他社製ドライブなどでは、CPRM非対応などでムーブができない場合があります。(DVR-ST18Gを除く)</p>
BDドライブ		<p>AACS対応必要(ダビング[コピー/ムーブ]機能使用時) ※当社製BDドライブで動作確認を行っております。他社製ドライブなどでは、CPRM非対応などでムーブができない場合があります。(BRD-H8シリーズを除く)</p>
アンテナ		<p>・13ch～62chの受信に対応したUHFアンテナまたはCATVパススルー方式で受信できる環境が必要です。(CATVトランスモジュレーション方式での受信には対応していません。) ・CATVのBS・110度CSデジタル放送は、CATV用に変換されているため受信できません。 ・BS・110度CSデジタル放送の視聴には、別途BS・110度CSデジタル放送用アンテナをご用意ください。 ※本製品は地上波と衛星放送の信号が個別入力となるため、ご自宅の環境が地上波と衛星放送の信号が混合の場合は「UV/BS 110度CS分波器」が必要です。 ・アンテナとの接続方法は下記の画像※1をご覧ください。</p>
注意事項		・上記を満たす環境であっても、グラフィックアクセラレータやハードディスクの性能により、コマ落ちが発生する場合があります。

複数製品同時使用について

同時使用対応製品	<p>チャンネル数に応じて対応製品を組み合わせることで、最大4チャンネル同時録画可能です。</p> <p>【対応製品】GV-MC7/VS、GV-MC7/VZ、GV-MC7/HZ3</p> <p>※GV-MC7/VS、GV-MC7/VZはそれぞれ2チューナー分として認識されるため、GV-MC7/HZ3をこれらと組み合わせる場合は最大3台まで使用可能です(最大4チューナー分)。</p> <p>※複数チャンネル同時視聴には対応していません。</p> <p>※動作環境は、一台使用時と同環境で動作します。</p>
----------	--

アンテナとの接続方法 ※1





対応OS

<p>対応OS (日本語版のみ)</p>	<p>Windows 7(32ビット版・64ビット版)^{※1} ^{※1} Home Premium/Professional/Ultimateエディションの「Windows Media Center」専用 NVIDIAのグラフィック環境で使用する際は、グラフィックドライバを最新の状態にしてご利用下さい。</p>
--------------------------	--

仕様

受信方式	地上デジタル放送方式(日本) 衛星デジタル放送方式(日本)	
受信チャンネル	地上デジタル000~999 (CATVパススルー対応) [※] CATVトランスモジュレーション方式は非対応 BS・110度CSデジタル放送	
地上・BS・110度CS デジタル放送機能	HD(ハイビジョン)	○
	CATVパススルー	○ [※] CATVのBSデジタル放送はCATV用に変換されています。BS・110度CSデジタル放送の視聴には、別途BS・110度CSデジタル放送用アンテナが必要となります。
	EPG(電子番組表)	○
	字幕放送	○
	データ放送	○
	双方向データ放送	○ [※] インターネットへの接続が必要となります。別途、通信料が必要な場合があります。 [※] 電話回線の必要なサービスには対応していません。
	音声信号	○
映像形式	MPEG2(MP@HL) [※] 映像ビットレートは放送されている番組に依存します。(平均約19Mbps、最大25Mbps)	
音声形式	MPEG-2 AAC	

		※音声ビットレートは放送されている番組に依存します。
キャプチャ解像度		最大1920×1080 ※解像度は放送されている番組に依存します。
アンテナ入力	TV-RF入力	F型コネクタ × 1
	BS・110度CS-IF入力	F型コネクタ × 1
BS・110度CS用アンテナ電源給電機能		有(DC15V/最大4W)
占有スロット		PCI Express x1 1スロット
B-CASカードスロット		1スロット
外形寸法		約125(W)×68.9(H)mm (スロットカバーおよび突起部含まず) ※B-CASカード挿入時: 約165(W)×68.9(H)mm
質量		約70g
質量(梱包時)		約280g
電源		PCより電源供給
電源周波数		DC
電源電圧定格		+3.3V ±5%、+12V ±5%
消費電流(最大)		+3.3V/0.76A、+12V/0.5A ※アンテナ電源供給時: DC+15V、最大4W
使用温度範囲		5～35℃
使用湿度範囲		20～80%(結露なきこと)
保証期間		1年保証
各種取得規格		VCCI Class B、RoHS指令準拠
注意事項		<ul style="list-style-type: none"> ・本製品で記録した映像、音声を個人の鑑賞以外の目的で使用しないでください。 ・本製品は多チャンネル同時視聴はできません。 ・複数同時使用対応製品以外のTVキャプチャ製品は取り外してご使用ください。 ・マルチディスプレイ環境では使えません。シングルディスプレイ環境でお使いください。 ・ファイル管理は必ずWindows Media Centerの「録画一覧」から行ってください。 <p>●地上・BS・110度CSデジタル放送について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本製品は、地上デジタル放送とBS・110度CSデジタル放送の同時視聴・録画には対応しておりません。 ・録画した番組を再生するには、録画時に使っていた本製品とパソコンが必要です。他のパソコンでは再生できません。 ・録画時のパソコンのリカバリやマザーボードの交換をしたり、本製品が故障した場合、他のパソコンに本製品をつけなおした場合には、それまでに録画した番組が再生できなくなります。 ・地上デジタル放送に対応したUHFアンテナやブースター、混合器などが必要となる場合があります。 ・5.1chマルチ・チャンネルには対応しておりません。2chステレオにダウンミックスされます。 ・放送局側によりダビング10に非対応として放送される番組においては録画やダビングを行えない場合があります。 <p>●アンテナについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・13ch～62chの受信に対応したUHFアンテナまたはCATVバススルー方式で受信できる環境が必要です。(CATVトランスモジュレーション方式での受信には対応しておりません。) ・CATVのBS・110度CSデジタル放送は、CATV用に変換されているため受信できません。 <p>BS・110度CSデジタル放送の視聴には、別途BS・110度CSデジタル放送用アンテナをご用意ください。</p> <p>※本製品は地上波と衛星放送の信号が個別入力となるため、ご自宅の環境が地上波と衛星放送の信号が混合の場合は「UV/BS 110度CS分波器」が必要です。</p>

添付品

添付品	サポートソフトCD-ROM、取扱説明書、BS・CS・地上共用B-CASカード、ロープロファイル板金
-----	---

その他

録画時間の目安

放送録画モードの種類	ビットレート	1時間録画するのに必要なハードディスク容量	ハードディスクの空き容量			
			250GB	300GB	500GB	1TB
BS・110度CSデジタルのハイビジョン放送	約25Mbps	約10.5GB	約23時間	約28時間	約47時間	約95時間
地上デジタルのハイビジョン放送	約17Mbps	約7.1GB	約32時間	約41時間	約65時間	約130時間
SD標準テレビ放送	約8Mbps	約3.6GB	約69時間	約83時間	約139時間	約278時間

ダビング(コピー/ムーブ)対応メディア

Blu-ray Disc	BD-R(※1)、BD-R DL、BD-RE、BD-RE DL
DVD(CPRM対応)	DVD-R、DVD-RW、DVD-RAM

※ BDへコピー/ムーブする場合、BD対応ドライブ、メディアが必要です。

※ DVDメディアへコピー/ムーブしたデータはSD画質になります。また、CPRM対応のDVD-R、DVD-RWまたはDVD-RAMドライブ、メディアが必要です。

※ 当社製BDドライブで動作確認を行っております。他社製ドライブなどでは、CPRM非対応などでムーブができない場合があります。

※1 [BRD-H8シリーズ](#)では書き込みできません。

BD/DVD保存時間の目安(地デジ番組の場合)

メディア	DVDメディア1枚にダビング(コピー/ムーブ)できる時間
BDメディア	約3時間
DVDメディア	約1時間



[概要](#) | [特長](#) | [仕様](#) | [ギャラリー](#) | [サポート情報\(取扱説明書・サポートソフト・製品Q&A\)](#)

[このページのトップへ](#)



家の中でどこでも「地デジ」

アイ・オーが提案する、新しい「家の中でどこでも地デジ」ワールド。



[家の中でどこでも地デジ](#)

環境にやさしい製品づくり

RoHS

RoHS指令に準拠するための評価基準を設け、地球に優しい製品を目指し、有害物質削減に取り組んでいます。



[RoHS詳細](#)



GV-MC7/VSの関連製品

「Windows Media Center」でテレビが楽しめる！3波対応TVキャプチャBOX



[GV-MC7/VZ](#)

「Windows Media Center」を離れた場所からリモコン操作



[GV-MC7/RCKIT](#)

マルチタッチ機能対応のフルHD液晶ディスプレイ



[LCD-AD221FB-T](#)

COPYRIGHT © I-O DATA DEVICE, INC.